

- ③ 施設・設備の充実と学習指導法の改善を図ること。
教育機器の導入、施設・設備・教材教具等の充実及び
複式学級教材構成資料（県版）の活用を図り、学習指導
法を改善し、教育水準の向上を図る必要がある。

第2節 学校教育

1 概要

(1) 指導行政の基本方針

第3次福島県長期総合教育計画の第2期実施計画の最終年度に当たり、国際化、情報化等の新たな時代に対応した「心豊かな、たくましい人間」の育成を目指し、重点施策「豊かな人間性と創造性をはぐくむ学校教育の推進」の具現に努めた。特に、社会の変化に主体的に対応できる児童生徒の育成を目指して、基礎・基本の確かな定着、自己教育力の育成、個性と創造性の伸長に努め、更に、国際化、情報化社会に対応した教育等に力点を置いた活力ある教育活動の展開を図った。

(2) 指導組織

義務教育課担当主幹、主任指導主事ほか10名の指導主事と、各教育事務所指導課長、指導主事、各市町教育委員会指導主事及び県教育委員会委嘱学校教育指導委員によって幼稚園、小学校、中学校の指導に当たった。

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
指導主事数 (指導課長を含む)	8	9	7	9	5	7	8	53
市・町教育委員会 指導主事等数	9	16	2	4	0	2	6	39
教科等指導委員数 (養護教育を含む)	7	7	8	7	10	8	7	54
生徒指導委員数	3	4	2	3	1	2	2	17
学校体育指導委員数	2	2	1	2	1	1	1	10

(3) 学校教育指導の重点

本年度は、教育活動の一層の充実を図るとともに、平成元年3月15日に告示された新学習指導要領の趣旨を踏まえて、教育課程の改善、学習指導、生徒指導の充実に努めた。

① 教育内容・方法の改善充実に努めた。

ア 広報紙「教育福島」で、学校教育の指導の重点や具体的な課題を明確にし、改善に役立つ実践例を紹介した。

- 学校教育指導の重点（2・3月号）
- 道德教育の推進（4・5月号）
- 生徒指導の充実（6月号）
- 豊かな人間性と創造性をはぐくむ学校教育（7・8月号）
- 進路指導の充実（9月号）
- 特別活動の充実（11・12月号）
- 教職員研究論文（1月号）

イ 小学校・中学校教育課程講習会を開催し、各小学校の校長、教頭及び教員の4分の1程度、各中学校にお

いては5分の1程度の者を対象に、教育課程の基準の改善についての研修を行い、新学習指導要領の趣旨の徹底と小・中学校教育の改善・充実を図った。

ウ 福島県小・中学校教育研究会との共催で教育課程実施上の諸問題を研究し、その改善・充実に努めた。

エ 各種研究学校（地区）を指定し、指導内容、方法の改善・充実に努めた。

⑦ 教育課程研究指定校（小・中学校各2校）

① 奉仕等体験学習研究指定校（小・中学校各1校）

② 生活科研究推進校（小学校1校）

⑤ へき地教育研究指定校（小学校1校）

④ 勤労生産学習研究指定校（小学校2校、中学校1校）

⑦ 中学校生徒指導総合推進校（中学校2校）

④ 国際交流推進研究校（小・中学校各1校）

② 進路指導研究学校（中学校1校）

オ 道德教育振興会議、道德教育校長等指導者養成実践講座を開催するとともに、道德教育の研究学校（地区）を指定し、道德教育の改善・充実に努めた。

⑦ 道德教育協同推進地区（1地区）

① 道德教育学校・家庭連携推進校（小・中学校各3校）

⑦ 奉仕等体験学習研究推進校（小・中学校各1校）

カ 研究学校を指定し、特別活動の改善・充実に努めた。

⑦ 進路指導研究指定校（中学校1校）

キ 指導担当者の資質向上のため、研修の充実に努めた。

⑦ 指導担当者研究協議会（2回）

① 指導担当者研修講座（1回）

⑦ 指導課長会議（2回）

② 教職員の資質と指導力の向上に努めた。

ア 教職員研修の充実に努めた。

⑦ 小学校、中学校初任者研修の実施

① 事務職員、教職経験者、新任校長、新任教頭、新任教務主任等の研修会の実施

⑦ 中央研修講座への派遣

⑤ 教員海外派遣の実施

④ 長期研修生（内地留学）の派遣

⑦ 教育研究団体に対する援助と指導

④ 自主的研究グループへの援助

⑦ 教職員研究論文の募集

⑦ 英語指導助手による学校訪問指導

③ へき地教育、幼児教育の充実に努めた。

ア へき地担当教員、免許外教科担任教員の研修の充実と指導力の向上に努めた。

⑦ へき地担当教員研修会

① 中学校免許外教科担任教員研修会

⑦ へき地教育指導者講座、全国へき地教育研究大会

イ 幼稚園教育担当教員の研修の充実と指導力の向上に努めた。

⑦ 幼稚園教育課程運営改善講座

① 幼稚園教育課程研究集会、幼稚園実技講習会

⑦ 幼稚園教育指導者講座